指定管理者自己評価シート

Ⅰ　基本事項

評価対象業務	大船渡市民文化会館管理運営業務
指定管理者	大船渡ぶんかクリエイティブ
指定管理期間	令和６年４月１日～令和９年３月31日
評価年度	令和７年度
人員体制	館長１名 副館長１名 職員２名 舞台技術員３名 受付スタッフ６名
勤務状況	・休館日：毎週火曜日、12月29日から１月３日、 ・シフトによる交代勤務制 常　勤　者：開館中は１名以上を配置し、市民文化会館の管理監督業務に努める 午前８時30分から午後５時30分　　１名以上 午後１時15分から午後10時15分　　１名以上 非常勤者：受付業務、施設案内業務等に従事し、配置時間帯は以下のとおり 午前８時30分から午後１時15分　　１名以上 午後１時00分から午後５時45分　　１名以上 午後５時30分から午後10時15分　　１名以上

Ⅱ　業務達成度の分析・評価

１　業務実施状況

施設業務に関すること

業務仕様	実施状況	自己評価
運営全般業務	会館運営として各種事業の実施や貸館業務、関係機関・団体との連携、市への報告等を実施した。	基本サービス品質を高めるべく実践努力を実施し、適切に運営を実施した。
庶務業務	現金取り扱い管理の徹底を図り、会計システム及びPOSレジ等の活用により各種帳票作成と庶務業務を行った。	情報セキュリティに関しても十分配慮し各種システムの利活用、本社との連携により適正に実行した。
窓口サービス業務	窓口に受付スタッフを常時配置し、貸館業務に係る受付やその他総合案内、利用者誘導などを行った。	利用者の利便性を高めるため、会館利用者への対応に加えて会館運営に伴う総合案内を適切に実施した。利用者からの評価も高くなっている。

その他運営管理に関すること

業務仕様	実施状況	自己評価
施設の管理に関すること	図書館指定管理者との協力により、火気取締り、戸締り、その他災害防止に努めた。	適切に管理出来ており、今後も市および図書館指定管理者と連携協力の体制を維持し、効率的、効果的な管理運営について実現していく。
設備及び物品の管理に関すること	施設管理委託業者及び設備・舞台担当との協力のもと、館内設備・物品の維持管理を行った。	予算との兼ね合いを考慮しながら設備管理、修繕等を適切に実施している。

施設の警備に関すること	見回りや声掛け等、施設の警備を実施し、利用者が安心して利用できる環境整備に努めた。	開館時間内における外部との扉の管理や閉館業務における施錠の確認、消灯、安全点検等を適切に行っており、今後も利用者の安全及び施設の保全維持に努めていく。
施設の防災に関すること	図書館との合同消防訓練（火災）を2回実施した。	今後も大船渡地区消防組合指導による合同消防訓練、普通救命講習会を定期的に実施していく。
業務報告及び各種調査回答	月次の利用状況等を市との定例会にて提出報告したほか、各種調査への回答を適宜行った。	報告を通して各種の意見交換ができていることも重要であり、透明性と信頼の維持のためにも今後も継続して報告を行っていく。また、各種調査にも適切に対応していく。
その他管理運営に必要な業務	災害等における緊急時対応を市と連携して行った。	市と連携した災害時対応（避難所対応等）を行っており、今後も被害の拡大や業務への影響を最小限に抑え、速やかな復旧を目指していく。

2　事業実施状況

4月16日(水)	定例会議
4月26日(土)	○「サンセット・サンライズ」特別上映会
5月15日(木)	○藤井貴宏(オーボエ)＆早川純(バンドネオン)コンサート
5月17日(土)	○舘野泉 こころの音楽
5月21日(水)	定例会議
5月23日(金)	大船渡市民芸術祭説明会
5月25日(水)	大船渡市民文化会館運営審議会
6月7日(土)	○レストランフロアコンサート ～アイルランド伝統音楽の旋律にのせて～
6月15日(木)	○新沢としひこ＆山野さと子 ファミリーコンサート
6月18日(水)	定例会議

6 月 21 日（土）	○オトナの夕べ ～うたごえ喫茶～
7 月 16 日（水）	定例会議
7 月 27 日（日）	○バックヤード探検ツアー
8 月 9 日（土）	○陸上自衛隊東北方面音楽隊演奏会
8 月 11 日（月）	○VOICES 音楽の翼で時を超えて
8 月 20 日（水）	定例会議
8 月 31 日（日）	○リアス・ウェーブ・フェスティバル 2025
9 月 17 日（水）	定例会議
9 月 20 日（土）、21 日（日）	○大船渡市民芸術祭 総合ステージ
9 月28日（日）	○マルチ de サロンコンサート 野尻小矢佳×新崎誠実
9 月 29 日（月）	○立根小学校4年生アウトリーチ野尻小矢佳×新崎誠実
9 月 29 日（月）	○大船渡市児童生徒芸術鑑賞事業 仙台フィルハーモニー
10 月 15 日（水）	定例会議
10 月 25 日（土）～27 日（月）	○大船渡市市民芸術祭 総合美術展 前期
11 月 1 日（土）～3 日（月）	○大船渡市市民芸術祭 総合美術展 後期
11 月 10 日（月）	消防訓練実施
11 月 19 日（水）	定例会議
12 月 6 日（土）	○エキサイティングBIGBANDフェスティバル
12 月 14 日（日）	○ケロポンズ ファミリーコンサート
12 月 17 日（水）	定例会議
1 月 21 日（水）	定例会議
1 月 31 日（日）	○「うちの子、ゲームして動画ばっかり見てますけど大丈夫ですか？」著書による講演会
2 月 5 日（木）	消防訓練実施
2 月 15 日（日）	○リアス・ミュージック・ステップアップ
2 月 18 日（水）	定例会議
2 月 28 日（土）～3 月 1 日（日）	○おおふなとクラフトワーク展 2026
3 月 18 日（水）	定例会議
3 月 20 日（金）	○オトナの夕べ リアス de ヨガ講座
3 月 29 日（日）	○大船渡落語会

○は自主事業

事業区分ごとの実施報告

①鑑賞事業

〇「サンセット・サンライズ」特別上映会
〇藤井貴宏(オーボエ)＆早川純(バンドネオン)コンサート
〇舘野泉 こころの音楽
〇陸上自衛隊東北方面音楽隊演奏会
〇マルチ de サロンコンサート 野尻小矢佳×新崎誠実
〇エキサイティングBIGBANDフェスティバル
〇大船渡落語会

自己評価

当日券の販売等は、現在はスムーズな運営ができている。
公演の開催に際し、多彩なジャンル、幅広い年代にアピールした事業の実施に心がけた。
毎年、若年層の参加が少ないことが課題としてあげられ、令和７年度は特にＳＮＳを活用した宣伝等に力を入れてきたが、あまり効果は上がっていないことから、これらの効果について再検討するとともに、今後は市広報への掲載や新聞への有料広告の掲載を行うなどのほかに、これまでも宣伝効果の高いポスターやチラシによる周知をより充実することなど、改善していきたい。

②市民参加型事業

〇オトナの夕べ ～うたごえ喫茶～
〇リアス・ウェーブ・フェスティバル 2025
〇市民芸術祭　総合ステージ
〇市民芸術祭　総合美術展　前期
〇市民芸術祭　総合美術展　後期
〇「うちの子、ゲームして動画ばっかり見てますけど大丈夫ですか？」著書による講演会
〇おおふなとクラフトワーク展 2026
〇オトナの夕べ リアス de ヨガ講座

自己評価

「オトナの夕べ ～うたごえ喫茶～」や「うちの子、ゲームして…講演会」、「リアス de ヨガ講座」など、これまでとは変わった新機軸の催し物を実施し、参加者から好評を博したことに関して一定の評価ができるものと考えている。参加者が当初見込みより少なかったものもあるが、今後も新しい内容を企画し、普段会館を利用したことのない方々の呼び込みにも寄与していきたい。

市民芸術祭は参加者数、出品数ともに減少傾向にあり、団体構成員の高齢化を受けて活動を休止する団体もでてきているが、大船渡市芸術文化協会との協力による新規団体の取り込みや、サークルや団体に属さない一般市民の参加を促していくなど、芸術祭の活発化に繋がる取り組みをしていきたい。

今回２回目となった総合ステージは、反響板の使用、不使用により２日間にわけての開催

とした。まだイベントそのものの周知が足りないことからか、集客については昨年度と変わりない程度だが、ステージ内容は好評であり、今後も年間の恒例行事として定着を図っていきたい。

③普及育成事業

〇レストランフロアコンサート ～アイルランド伝統音楽の旋律にのせて～
〇新沢としひこ＆山野さと子 ファミリーコンサート
〇バックヤード探検ツアー
〇VOICES 音楽の翼で時を超えて
〇立根小学校4年生アウトリーチ野尻小矢佳×新崎誠実
〇大船渡市児童生徒芸術鑑賞事業 仙台フィルハーモニー
〇ケロポンズ ファミリーコンサート
〇リアス・ミュージック・ステップアップ

自己評価

アウトリーチ等は受け入れる学校側での負担もあることから、実施が難しいケースもあるが、引き続き参加を促し、芸術文化に対する意識の醸成や思い出づくりに繋げるとともに、学校では体験できない学び（鑑賞事業）を提供することで、子供たちの価値観に影響を与えることも続けていきたい。

また、団体に対しても会館の活用（出演等）を積極的に促し、自分から発信する力をつけさせるとともに、芸術文化に興味を見出す新しい人材の発掘・育成につなげていくよう図っていく。

今後においても、児童生徒を対象とした舞台芸術鑑賞会やアウトリーチの実施により、芸術文化への関心を高め、地域芸術文化の普及と文化に携わる人材の育成を図っていく。

自己評価総括

自主事業は関係団体等と相互連携を図りながら、鑑賞事業は7事業、普及育成事業は8事業、市民参加型事業は8事業を実施し、事業の内容については全体的に来場者から高い評価を得ることができた。

なお、当初開催予定だった「ホールDEマイコンサート」は開催当日に津波警報が発令されたことにより当館が避難所対応となり、中止となった。このように防災対応による事業への影響も何度か出てきており、今後も増えていくものと考えられることから、これらに対する対応についても進めていきたい。

また、課題のひとつである事業への来場者を増やすことについてはなかなか難しく厳しいものがあるが、参加した来場者からは大変評価が高いイベントが多いことから、まず足を運んでもらうことを第一に考え、チラシやポスターの配布、市広報や地元紙への記事掲載を行うなどの地道な周知を図っていくほか、年齢にあわせた周知方法を模索していきたい。

また、通常の使用の枠を超えた利用方法等を提供し、会館の新しい魅力の創造につなげられた事業もあり、今後も新たな利用の提供、利用者の獲得に鋭意取り組んでいく。

施設利用状況

利用実績（来館者数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大ホール	613	1,038	755	859	1,959	2,703	3,935	3,774	1,115	1,803	2,645	3,959	25,158
楽屋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マルチスペース	246	481	405	741	159	393	1,377	1,940	161	276	486	500	7,165
展示ギャラリー	9	52	172	11	2	343	20	250	14	7	19	8	907
アトリエ	0	0	0	3	0	0	0	36	0	0	0	7	46
和室	26	106	51	79	51	60	32	97	50	56	34	92	734
茶室	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	2	0	6
会議室	71	39	67	189	27	89	43	160	82	46	78	162	1,053
練習室１	95	156	269	224	102	210	134	240	215	122	95	148	2,010
練習室２	26	61	19	52	43	37	56	66	52	80	45	42	579
練習室３	31	26	58	50	35	26	63	54	40	58	47	35	523
スタジオ	64	40	36	45	71	41	34	54	37	42	24	39	527
中庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ホワイエ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イベント広場	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	10
駐車場	9	27	0	1	40	3	313	15	50	13	110	0	581
レストランフロア	58	54	133	72	158	261	121	113	46	30	59	76	1,181
合計	1,248	2,080	1,967	2,326	2,647	4,166	6,128	6,811	1,862	2,533	3,644	5,068	40,480

実施状況	自己評価
年間で延べ 40,480 人と、前年度以上の利用があった。 昨年度は年度末に大規模林野火災の避難所対応で 1 か月休館扱いとなり利用が減少したことに加え、今年度は秋の市民芸術祭期間における利用が多かったことや年度末の大型の貸館事業などにより利用が伸びた。	レストランフロアなどの従来利用しにくかった施設について、新しい利用の形態を提供しながら活用を進めるなどの工夫を図った。今後も施設利用の推進に関しては計画的・効率的かつ従来の枠組みにとらわれずに展開していきたい。 また、練習室１、２、３など通常の貸館事業も利用が伸びていることから、今後も宣伝、普及に努め、より利用拡大を図っていきたい。

業務達成度の分析・評価における総括	自己評価
大船渡市民文化会館条例及び大船渡市民文化会館条例施行規則を順守し、利用の公平性を確保するとともに、利用者が安心且つ安全に利用できる環境を提供できるように、施設や設備の維持管理に努めた。また、各種事業については、事業内容の選定や実施内容について精査し、幅広い一般市民の参加が図られるよう努めた。 直営時代の運用を引継ぎつつ、改善が必要と考えられる事項については、適時改善を実施し業務の効率化を推進している。	昨年度に引き続き、会館運営については、適正に業務遂行できていると自己評価する。 今後も事業の実施にあたってはニーズを的確に把握し、文化の発信基地としての役割を十分果たすとともに、会館の新しい魅力の提供により新規の利用者を獲得するなど、最善を尽くしていきたい。

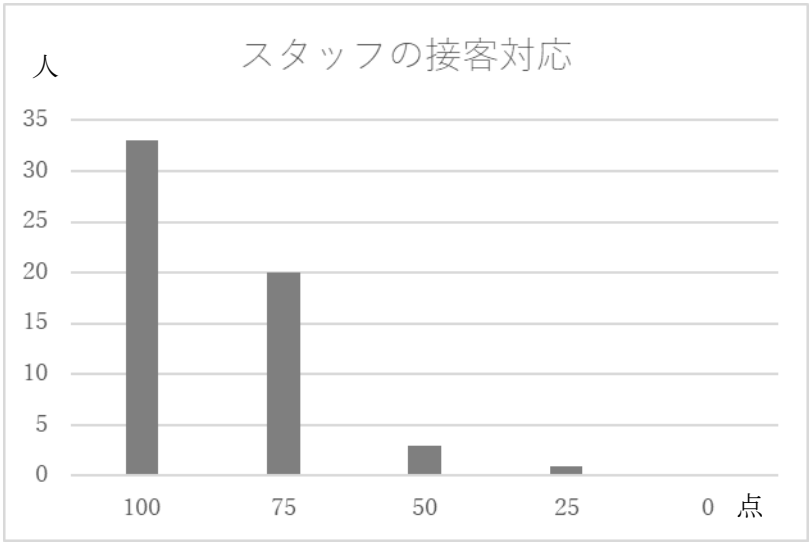
Ⅲ　利用者満足度の分析・評価

項目	実施結果等		
実施方法	来館者アンケートの実施（アンケート用紙の配布及び回収） 実施期間：令和 7 年 12 月 12 日から令和 8 年 3 月 14 日		
回答者数	57 件		
調査項目	**評価**	**今回**	**前回**
性別	男	47%	57%
	女	53%	43%
年代	10 代以下	12%	0%
	20 代	18%	0%
	30 代	5%	11%
	40 代	5%	15%
	50 代	28%	30%
	60 代	18%	17%
	70 代	14%	19%
	80 代以上	0%	8%
職業等	学生	12%	0%
	会社員	23%	47%
	公務員	7%	—
	パート・アルバイト	7%	8%
	自営業	18%	9%
	主婦(夫)	10%	15%
	無職	21%	21%
	その他	2%	0%
どちらからお越しですか	盛町	9%	7%
	大船渡町	16%	9%
	末崎町	3%	19%
	赤崎町	10%	2%
	猪川町	11%	13%

	立根町	16%	6%
	日頃市町	3%	15%
	三陸町綾里	2%	0%
	三陸町越喜来	3%	6%
	三陸町吉浜	2%	2%
	気仙管内	11%	6%
	県内	14%	6%
	県外	0%	9%
来館目的	催し物参加	16%	49%
	催し物主催者	9%	13%
	貸館利用	54%	34%
	フリースペース利用	16%	4%
	その他	5%	0%

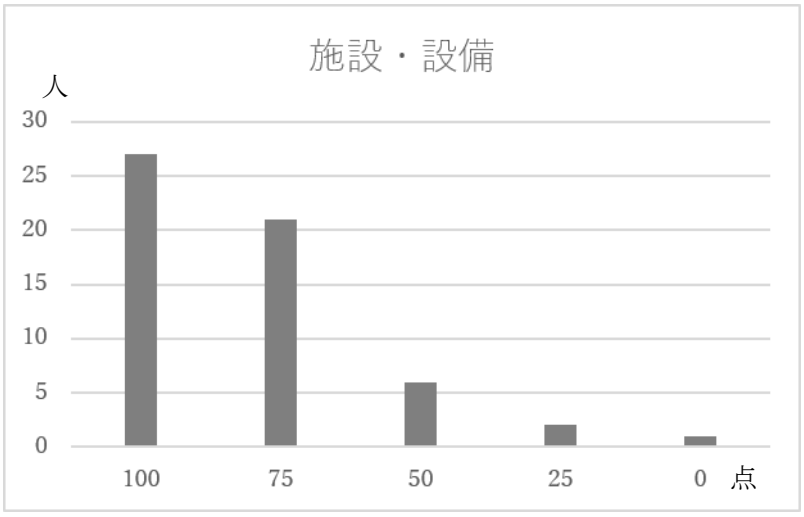
調査項目	評価	今回	前回
一回当たりの利用時間	1 時間程度	9%	17%
	2 時間程度	46%	70%
	3 時間程度	9%	—
	7 時間程度	17%	—
	8 時間程度	0%	7%
	半日程度	19%	4%
	1 日間	0%	2%
利用頻度	月 1 回以上	32%	36%
	2、3 ヶ月に 1 回	28%	30%
	半年に 1 回	23%	30%
	年 1 回以下	10%	4%
	初めて	7%	0%

施設スタッフの接客対応満足度（受付の対応、あいさつ、笑顔・姿勢、手続き対応など）



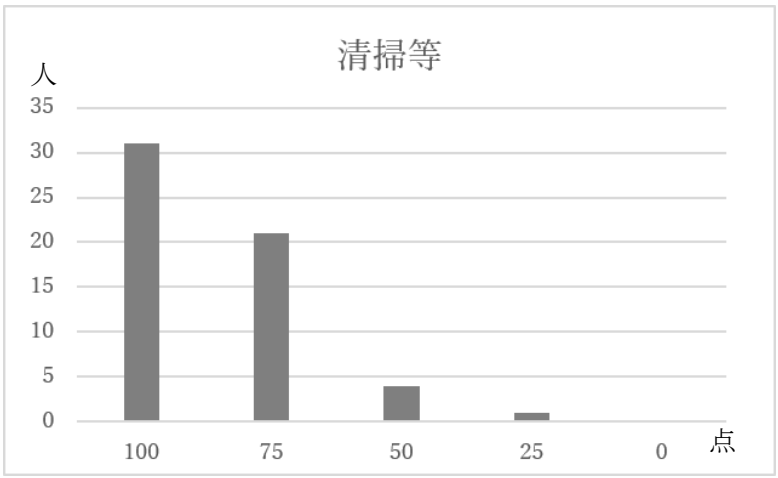
平均点数
87.3 点
（前回）
77.1 点

施設、施設設備満足度（施設全体、駐車場、駐輪場、施設案内、空調温度など）



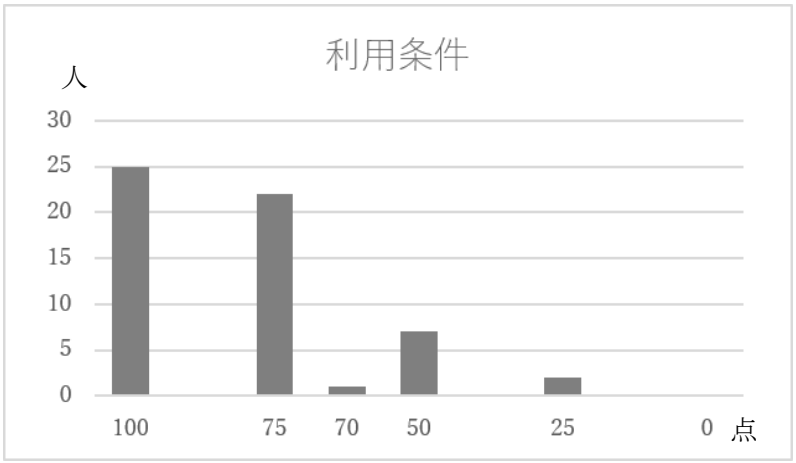
平均点数
81.1 点
（前回）
73.4 点

清掃等満足度（トイレの清掃状況、館内の清掃状況、廊下の製造状況など）



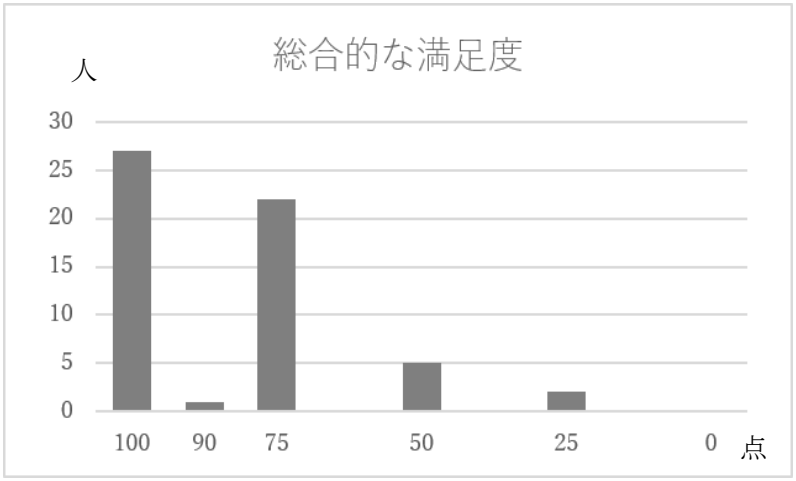
平均点数
86.0 点
（前回）
80.4 点

利用条件満足度（利用料金、予約手続き、開閉館時間、フリースペースの運用など）



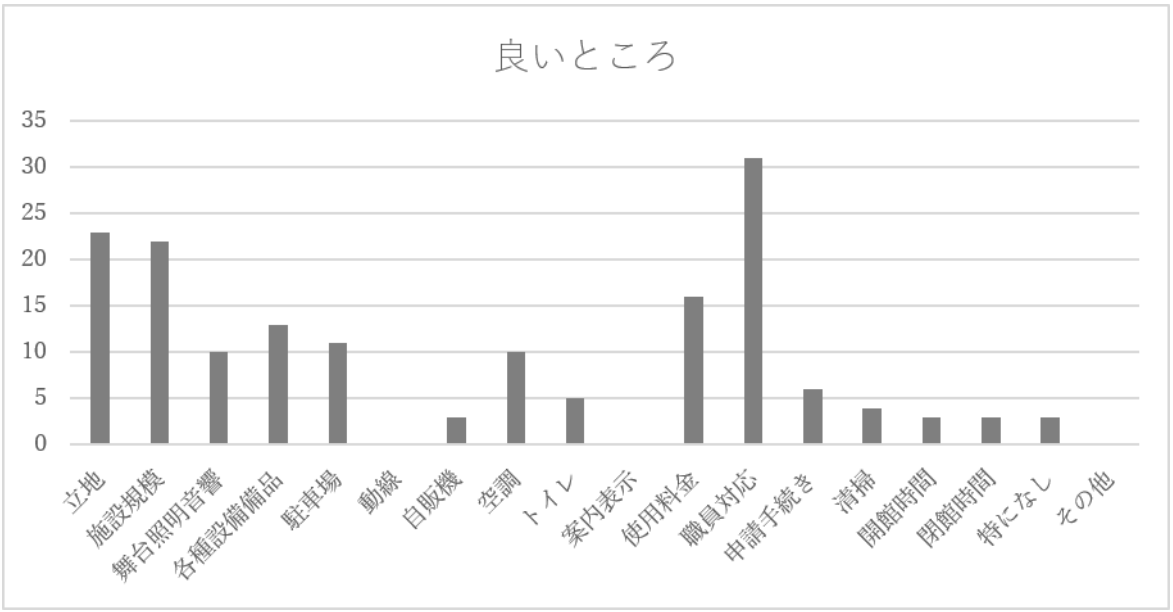
平均点数
81.1 点
（前回）
75.0 点

総合的な満足度

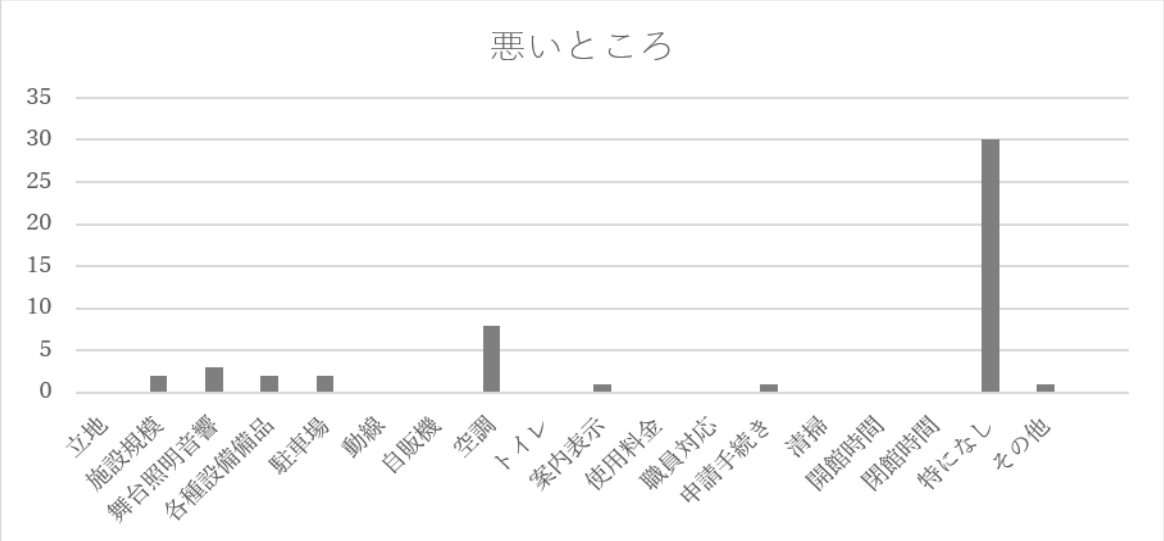


平均点数
83.2 点
（前回）
78.5 点

会館の使用について、良いところを５つ選んでもらう設問の回答



会館の使用について、悪いところを５つ選んでもらう設問の回答



主な意見・要望等
・もう少し照明が明るいと良い ・照明が暗い ・館内は携帯電話の電波が届きづらい ・フリースペースが寒い ・大ホールやマルチスペースのイベント情報を HP にあげてほしい ・練習室でも水分補給できるようにしてほしい
対応状況等
施設のハード面での課題については、予算を勘案しながら可能な部分については対応を進めていく。 ソフト面に関しては利用者のニーズを的確に把握し、条例等規則で定められている範囲内において対応可能な部分について検討をしていく。
利用者満足度の分析・評価における総括
利用者の満足度については、全ての項目について総じて高い（良い）評価が得られた。 特に「当施設に対する満足度」では、全ての項目で平均点数 80 点以上、総合的な満足度の平均点数は 83.2 点という、高い評価が得られた。また、全ての項目で昨年度より点数が上がっており、利用者の満足度は総じて高い状態で推移していることがわかる。 また、施設利用において特に良いと思うところを上げる設問においても、職員対応（ソフト面）等が高い満足度を得ていることがわかる。 今後においても現在の体制を保ちつつ、ハード面等でより改善できる部分について検討し、サービスの向上に努めていきたい。

Ⅳ　収支状況の分析・評価

【収入の部】

項　　目	内容	予算額	決算額	決算額ー予算額
利用料金収入		6,500,000	6,934,700	434,700
市からの委託料		136,700,000	136,700,000	-
事業収入		4,758,000	2,523,106	-2,234,894
その他収入	自動販売機等	200,000	82,880	-117,120
合　　計		**148,158,000**	**146,240,686**	**-1,917,314**

【支出の部】

項　　目		内　　容	予算額	決算額	決算額ー予算額
人　　件　　費		給与・通勤手当・法定福利（常勤５名、パート）	43,361,000	46,910,509	3,549,509
旅　　費		地域団体との打合せ、公文協等の研修交通費	48,000	38,602	-9,398
消　耗　品　費		消耗品費（コピー料金、舞台関係消耗品、電球・蛍光灯、トイレットペーパーほか）	1,500,000	601,360	-898,640
燃　　料　　費		ガス代、ガソリン代	1,600,000	2,910,493	1,310,493
印　刷　製　本　費		リアスホール広報紙発行費用　１回程度	500,000	2,155	-497,845
光　熱　水　費		電気、水道、	24,639,000	20,420,893	-4,218,107
修　　繕　　費		小破修繕費用	1,550,000	1,093,655	-456,345
通　信　運　搬　費		郵送費、電話・FAX・インターネット、業務用携帯	419,000	471,019	52,019
手　　数　　料		振込手数料等	24,000	91,844	67,844
保　　険　　料		指定管理賠償・自動車損害保険料	850,000	390,264	-459,736
Ｎ Ｈ Ｋ　視　聴　料		12ヶ月分前納	75,000	58,847	-16,153
委託料	設　備　全　般		27,171,000	27,419,538	248,538
	舞台機構保守管理		3,150,000	3,130,000	-20,000
	舞台音響保守点検		3,440,000	3,060,000	-380,000
	舞台照明設備点検		3,550,000	3,534,000	-16,000
	ピアノ保守点検		410,000	410,000	0
	建築物調査（3年に1回）	令和６年度調査済	0	0	0
事業費	・芸術文化振興事業費 ・市指定事業費 （鑑賞事業、市民参加事業、普及育成事業）	出演料、著作権料、広報費、駐車場整理誘導員費等 ※事業に関する費用	11,916,000	9,884,254	-2,031,746
賃　　借　　料		駐車場賃借料、防塵防滴マット、業務用パソコン（職員用３台、スタッフ業務用１台）、共有 HDD：NAS（管理データファイルの共有・バックアップ用）、複合機２台（事務所、利用者用）AED2台、デジタルサイネージ、チケット発券サービス	2,176,000	1,906,657	-269,343

負担金補助及び助成金	全国公立文化施設協会 岩手県公立文化施設協議会 電波利用料	33,000	32,000	-1,000
一般管理費		8,027,000	8,028,000	1,000
消費税及び地方消費税		13,468,900	13,048,009	-420,891
合　計		**148,157,900**	**143,528,099**	**-4,629,801**

収支状況の分析・評価における総括	
収入	予算額（合計）に対し決算額が 1,917,314 円の減となったが、執行率としては 98.7%と、ほぼ当初通りの執行となった。
支出	支出科目によって当初の計画予算金額と実支出金額に乖離が生じた。 全体の執行率では 96.9%となり、ほぼ当初通りの執行となったが、今後は科目ごとの支出内容を精査し、さらに精度の高い計画策定・執行を目指す。また、効率的なリソース使用や無駄の削減、コスト削減などのアプローチを実施し、支出削減策を行っていく。